

愛は恥丘を救う



保護観察を終え、なのはのいる世界で生活を始めた私は
まだジューエルシードを巡る事件に対する自責の念に囚われていた。
どうすれば少しでも迷惑をかけた人たちに償いができるのだろうか？

なのはに悩みを相談してみたよんるり

「簡単だよ☆愛を分け与えればいいの。自分が愛するためには

まず他人を愛さないとね☆」

愛？ 一体どうすれば？

「それはむっくすなの☆」

なのはに連れられた先には愛に飢えた男の人たちが沢山居た。
この人たちに愛を分け与えれば私の心も満たされるのかな？

の学生と
オマンの
1回2万円!!



仰向けに寝ると男の人たちが斉に私の体を舐め始めた。

私は嫌悪感で男の人たちから逃げるように身を引いてしまった。

「フエイトちゃん！」

他人を愛せない人が自分を愛するわけないよー！」

そっだ、私から愛をあげ与えないと。

これは償いでもあるのだ。

ハアハアと荒い息遣いが延々と続く。執拗に胸とアソコを

舐めまわされる。恥ずかしくもいへず、いたたまれぬ気持ち悪さが

入り混じって頭がくらくらする。

何時間？いや何十分だろうか？

時間も体の感覚も薄れてきてボウッとしてきた。

「舐めてくれたお礼に今度はついでに
トちゃんか舐めてあげる番だよ☆」
男の人たちがアレを突き出して
きた。そして手を出して触れて
みるよ。あんな熱くて硬い。
「ついでにトちゃんかお前の癖を舐めよう
かな」
そう……なんだ。
ちよっと嬉しいかも……

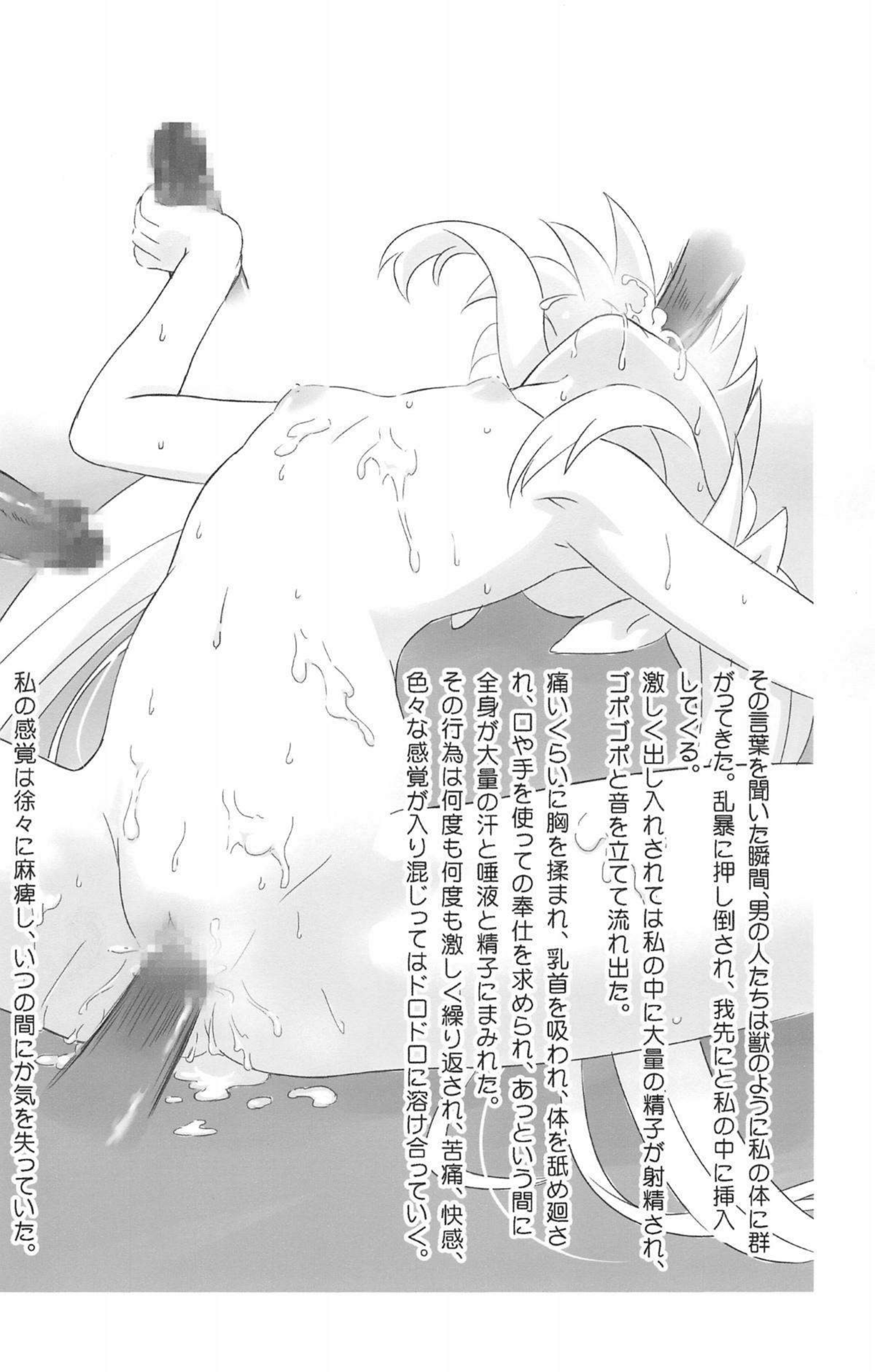
きこちなくアレの先端を舐めたり触れているよー
急に男の人が頭を挿んで口の中に無理やり入れ
てきた。口の中で更にアレが硬くなって脈打った
瞬間、口の中にトロリとした液体の感触が広がった。
その感触と味にむせて思わず口を離して吐き出し
てしまう。しかし休む間もなく別の男の人のアレが
また口に突っ込まれる。
「だめだよついでにトちゃんかお前の癖を舐めよう
かな」
「だめだよついでにトちゃんかお前の癖を舐めよう
かな」

「前戯も一通り終わったし、次はいよいよ本番だね☆」

「わ、わたしのオマンコに皆さんのオチンチンを突っ込んでください」

なのはに教えられたようにオシリを突き出して、アソコを広げたポーズを取った。





その言葉を聞いた瞬間、男の人たちは獣のように私の体に群がってきた。乱暴に押し倒され、我先にと私の中に挿入してくる。

激しく出し入れされては私の中に大量の精子が射精され、ゴポゴポと音を立てて流れ出た。

痛いくらいに胸を揉まれ、乳首を吸われ、体を舐め廻され、ロや手を使つての奉仕を求められ、あっという間に全身が大量の汗と唾液と精子にまみれた。

その行為は何度も何度も激しく繰り返され、苦痛、快感、色々な感覚が入り混じってはドロドロに溶け合っていく。

私の感覚は徐々に麻痺し、いつの間にか気を失っていた。

目を覚ますとなのはの腕の中にいた。
男の人たちはもう居なくなっていて、ドロドロに汚れた体も
綺麗に拭き取られていた。

「めい頑張ったね。フヘイトちゃん」
そう言って私に優しくキスをしてくれた。
この日、一番私が愛を感じた瞬間だった。
「明日も愛を分け与えていこうね☆」
私の償いはまだ終わらない。





- するめの丘
- 之之之之
- <http://www.ric.hi-ho.ne.jp/surumenooka/>

初めての方もそうじゃない方もこんにちわ。
之之之之です。

1年ぶりのコミケ参加です。

今年は震災があって日本全体が大変な状況で、
こうして無事に参加できたことに感謝しないとい
すね。

最近アニメの「うさぎドロップ」にはまりました。

りんちゃんかわいい!

しかしこれはロリではない。父性である!

ほんとです。